

令和6年度 小坂町通学路合同点検結果（町内通学路の点検結果一覧）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
1	国道282号線	五十刈交差点	歩車分離信号にした方が安全ではないかという要望があった。	歩道改修工事を予定 安全指導の継続	県 学校
2	国道282号線	濁川地区	小坂町内からの帰りの際は歩道がほぼ無く、バスの停車する場所が危険な場合がある。横断歩道も少ない。歩道に隣接した民家が崩れかかっており、窓ガラスや軒先が落下する危険がある。	局所的な待避所設置を検討 橋の手前の拡張工事を予定 町総務課へ情報提供	県 町
3	国道282号線	細越～余路米	外灯がほぼ無く、中学生・高校生の自転車通学時は暗いため危険である。	基準を満たしているため、町で防犯灯の設置を継続して検討	町
4	町道栄町向陽線	若葉町	道路幅が狭く、カーブが多いが、速度の速い車の往来が目立つ。	カーブミラー設置、注意看板設置を継続して検討	町
5	国道282号線 バス停近辺	川上	バスに乗る際に横断歩道がなく、川上地区の小学生が国道(282号線)を横切っている。カーブで見通しがよくない上に、大型車やトラックなどの通行も多く危険。横断歩道、信号機の設置を要望。	拡張工事終了後にグリーンベルトの設置を検討 カーブから離れた場所に横断歩道の設置を検討	県 警察
6	旧線路近く瀬田石水路をまたぐ橋(私道)	西渡の羽	地区の子ども会から橋の欄干の幅が広く、小学生、小さい子が転落する危険ありとのこと。	私道(小坂製錬)のため、地区的町道を通るよう返答	町
7	町道栄町向陽線	栄町	空き家等の石垣が劣化して非常に危ない状態。(触っただけで崩れる)	町役場建設課で対応 所有者と対応を検討中	町
8	町道みどりヶ丘2号 線	みどりヶ丘	車の通りが多いわりに道幅が狭く、歩行者にとつて危険。みどりヶ丘住宅街の出入り口付近に熊の出没がある。	注意して通るよう返答、指導	町 学校
9	大福坪1号線	岩沢	八幡神社のT字路の左右確認をするガードミラーが見づらくて危険。八幡神社と鏡得寺の間にある栗の木の下に熊がよく出る。	R6年度内に町役場町民課で交換予定 栗の木は要検討	町

※番号1～4は、R5年度の対策箇所。番号5～9は、R6年度の対策箇所。
【対策検討ナンバー】小坂町教育委員会、小坂小・中学校、小坂小・中学校PTA、鹿角地域振興局建設部、鹿角警察署、小坂町建設課・町民課